



医療福祉・在宅看取りの地域創造会議 通信 第36号

(H28/6/14)



平素は、「医療福祉・在宅看取りの地域創造会議」へのご理解・ご協力ありがとうございます。

先月、サラリーマン川柳コンクール2016が発表になりました。「退職金もらった瞬間妻ドローン」が1位になりましたね。

2位は「じいちゃんが建てても孫はばあちゃんち」 3位は「キミだけはオレのものだよマイナンバー」

流行語を使った作品と、「部下の言う「課長やばい」は 褒め言葉」19位、「子が巣立ち 妻と二人の シェアハウス」35位など
いつの時代にも共通しそうなサラリーマンの悲哀を読んだ作品どちらもトップ100には入っていたようです。

個人的には「ご」を打つと 自動変換「ごめんさい」と「じどり棒 味はタシかと 聞くじいちゃん」がくすっと笑えた作品でした。

皆様は 納得!!された作品はありましたでしょうか?

第46回ワーキング会議(5/26)

草津市まちづくりセンター 309

初参加 12名を含む 44名で行いました。

権利擁護支援について3人の先生からそれぞれの職種の立場から大変わかりやすく
ポイントを教えていただきました。

講演を聞いてどう思いましたか?

- ・エンディングノートの法的な整理が難しいと聞いて考えさせられた。
- ・成年後見人の立ち合いでその人の生活を知るのはむずかしいと感じた。
- ・まず成年後見人を知ってもらうことが必要。
- ・医療福祉を知っていないとわからないことが多いのではないかな?
- ・「なんでも相談室」に参加したら情報提供支援になっていると感じた。
- ・リビングウィルを進めるには医師の裁量や本人の意思をどうくみとるか様々な
仕組みを整えていく必要がある。
- ・本人が入院を拒否している中で無理矢理入院させることはできないと感じた。
- ・人工呼吸器の装着について意思を表す記録を残さないとトラブルになりやすい。
- ・弁護士・社会福祉士・司法書士 報酬にどのような差があるのかが気になった。



滋賀の医療福祉を守り育てるメディアミックス(普及啓発事業)でやってみたいこと

- ・宣伝カーで廻る
- ・病院で出前講座や病院でのワーキンググループ会議
- ・フェイスブック

ホームページがかわりました

<http://mitori.siga.jp/activity>



次第

☆あいさつ・報告・連絡事項

☆情報提供

「権利擁護支援に
～ネット懇しが より話題提供～」

滋賀弁護士会 弁護士

竹下 育男様

成年後見センター・リーガルサポート滋賀支部

司法書士 和田 正俊様

滋賀県社会福祉士会 会長

澤 和清様

☆グループワーク

①情報提供を聞いて感じた事

②メディアミックスでやりたいこと

今後のワーキンググループ会議の予定

6月30日(木) 18:30～

滋賀県庁 5A会議室

テーマ(仮) 地域創造会議が目指す場所

7月28日(木) 18:30～ ひこね燦パレス

平成28年度

医療福祉・在宅看取りの地域創造会議
総会

変更になりました!

平成28年8月27日(土)

13:00～17:00

ホテルピアザ琵琶湖 クリスタルルーム

基調講演

講師: 榎本真幸氏

(滋賀県医療福祉アドバイザー)

シンポジウム (シンポジスト 現在調整中)

滋賀の医療福祉福祉を守り育てる

県民フォーラム

平成28年11月26日(土)

13:00～16:30(予定)

ピアザ淡海 ピアザホール

講師決定

麻倉ケイトさん(歌手・モデル)

「(仮)自分らしい人生を歩むために」

医療福祉・在宅看取りの地域創造会議

運営事務局

(滋賀県庁 医療福祉推進課内) 貝沼・橋本

